

長崎っ子の活躍

「模擬選挙」の取組（長与町立長与北小学校）

平成27年1月29日に長与北小学校で、将来の有権者である子どもたちの選挙に関する知識・関心を高めるために、県選挙管理委員会と連携して県内初の「模擬選挙」が実施されました。6年生59名が社会科の授業の一環として参加しました。

模擬選挙は、子どもたちが「候補者の立場で4つの政党に分かれて提案内容を検討、ポスターを作成し、各党の代表演説後、投票する」という流れで行われました。

立候補した各党について

「私たちの生活向上と、魅力ある長与町にするための提案をしよう」という視点で、4つの党が立候補しました。

4つの党の提案

- 「未来教育党」・・・ICT機器や冷暖房設備など学習環境を整備したい。
- 「商業未来建設党」・・・大型商業施設を建設したい。
- 「交通整備党」・・・住民が安心、安全、快適に暮らせる交通環境を整備したい。
- 「観光推進党」・・・長与町に人を集めるためのレジャー施設を建設したい。



各党の選挙ポスター

各党の演説の様子

4つの党の代表者による演説が行われました。



未来教育党



商業未来建設党



交通整備党



観光推進党

各党代表の演説を聞き、住民の立場で、どの党に投票するか考えました。

投票



①名簿対照係に投票所入場券を提出し、名簿との照合確認をしてもらいます。



②投票用紙交付係から、投票所入場券と引き換えに投票用紙を受け取ります。



③用紙に投票したい政党名を記入します。



④投票用紙を投票箱に入れます。

開票



①投票箱から投票用紙を出し、上下と裏表をそろえます。



②機械で投票用紙を政党ごとに分けます。



③機械で分けられた投票用紙を点検します。



③分けられた枚数を機械で数えます。



④開票結果に間違いがないか点検します。

開票の結果、得票数1位は「交通整備党」でした。



子どもたちの感想

- 選挙には、多くの人に関わっていることがわかりました。また、投票される一票がとても大切にされていることがわかりました。
- 選挙の大切さがわかりました。将来選挙権を持ったとき、自分も選挙に行こうと思いました。



この模擬選挙をとおして、子どもたちが選挙に対して関心を持ち、将来の有権者としての意識向上が見られました。

平成27年1月

長崎県教育委員会